

# 陽春だより

すべては生徒のために 笑顔と感謝あふれる学校

第 8 号 令和3年12月23日(木)

川口市立芝西中学校陽春分校  
〒332-0034  
川口市並木1-26-1  
TEL 048-497-1893  
FAX 048-497-3981



## 2021年の終わりに

教頭 佐藤幸夫

あつという間に、2021年も最後に近づいてきました。日本では、12月のことを「師走」(しわす)と呼びます。由来・語源には諸説ありますが、有力な説として、普段は落ちついて生活をしている僧侶の方が、年末は各家庭にまわり、お経をあげるために東西を馳せる【はせる=走り回る:はしりまわる】月という意味で、「師馳」(しはす)と言うそうです。師=学校の先生が、忙しそうに走り回っていることではないようです。

川口市には「十二月田」(しわすだ)という珍しい地域があることを知っていますか、川口市で生まれ育った人は、当たり前のように知っている地名ですが、全国的にはとても珍しい地名らしいです。川口の昔話で南平地区の村で、十二月に狐が杉の葉で田植えのまねをしていたという不思議な話があり、そこから十二月田(しわすだ)という地名がついたと言われています。ちなみに、日本全国に十二月田という名前は、埼玉県の南部に10名ほどしかないそうです。

日本の「ことわざ」に【終わりよければすべてよし】という言葉があります。結末が最も大事であり途中の過程は問題にならないということですが、それだけではないと思います。「今までさぼってできなかったこと、いろいろな事情で思うように取り組めなかったことなどがあれば、最後まであきらめずに力を抜かず頑張りぬくと、よい結果に恵まれるかもしれない」ということかもしれません。

2021年にやり残したことはないですか。あと1週間頑張りませんか。その頑張りはず2022年につながるはずです。

先日、今年の世相を漢字1文字で表す恒例の「今年の漢字」が発表されました。みなさんは、どんな漢字を思い浮かべたでしょうか。2021年は、「金」という漢字に決まりました。今年にはオリンピックがあり、日本人選手の活躍を表したともいわれています。実は前回のオリンピックの年も「金」だったようです。私としては、残念ながら2位に選ばれた「輪」のほうが良かったと思っています。

今年の陽春分校は、コロナ禍でいろいろと制限があり思うように学校生活を送る事が出来ませんでした。しかし、後半になり、運動会・水上自然教室・プラネタリウム学習など、徐々にですが、取り組むことが出来るようになってきました。

これからも陽春分校の生徒の「輪」を大切に、新しい未来につなげられるようにしていきたいですね。

クリスマス・お正月と、いろいろなイベントがあり、忙しい人もいますが、1月1日に元気でみなさんと会えることを楽しみにしています。それではよいお年をお迎えください。

がつ 日にち ねんせい  
11月22日(月)2・3年生は

みなかみしぜんきょうしつ さと  
水上自然教室でたくみの里に行ってきました

ドライフラワー

しっぽうや  
七宝焼き

5つのコースから選んで体験学習をしました。

たけざいく  
竹細工

おぼな  
押し花

みなさんの願いが通じて、  
あめが降らなくてよかったです



ざいく  
ガラス細工

つぎ  
次にみなさんが学校に来るのは1月11日(火)始業式です。

1限 始業式

2限 学活

3限 大掃除

持ち物 : 筆記用具